

緑の相談所だより

6 7

No.356

ディル 学名: *Anethum graveolens*
傘を広げたような黄色い小花が咲きます。全草に爽やかな芳香があり、ハーブとして使われます。
ディルという名は「なだめる、穏やかにする」という意味の「dilla」に由来するそうです。

amaryoku flower and green news



恐竜時代の植物たち

およそ2億5000万年前から6600万年前の中生代は、初期に恐竜が出現し繁栄したため、恐竜の時代ともいわれています。また、中生代なかばのジュラ紀は、裸子植物が栄えた時代でもあります。恐竜が絶滅した後も、劇的な地殻変動や気温の変化などを生き残り、現在でも「生きている化石」と呼ばれ、身近に生息している植物は意外に多いのです。



イチョウ

Ginkgo biloba

イチョウは街路樹として、日本で一番多く植えられ、私たちにも馴染みが深い樹木です。落葉高木で成長すると20m~30mの巨木になります。

私たちがイチョウの紅葉を美しいと思うように、恐竜たちも感じていたかはわかりませんが、恐竜が繁栄したのと同時代にイチョウも世界的に分布していることが、化石からわかっています。草食恐竜たちがイチョウの葉や実を食べていたかもしれません。

イチョウの化石からは17属もの種が見つかるそうですが、現在まで生き残っているのは1種のみです。イチョウは2億年の時を越えた「生きている化石」といえます。日本のイチョウは一度絶滅し、現在、みられるイチョウは中国から渡来してきたものだそうです。



イチョウの葉

扇形。葉脈は平行脈で二又分岐する。らせん状に互生する。



イチョウ属の葉

時代: 中生代ジュラ紀前期
産地: イギリス ヨークシャー州
所蔵: 兵庫県立人と自然の博物館

セコイア

Sequoia sempervirens



セコイア属の球果

時代: 中生代白亜紀後期
産地: アメリカ
サウスダコタ州
所蔵: 兵庫県立人と自然の博物館

スギ科の常緑針葉樹。世界一背の高い木として知られ、アメリカのレッドウッド国立公園内には樹高が115.6mになるセコイアがあります。恐竜時代、どんどん高木化する樹木を食べようと、恐竜達も大型化したのではないかと考えもあります。また、大型化した恐竜は食欲旺盛に針葉樹の葉を食べたため、種子だけは守ろうと、頑丈な球果をつけるようになったともいわれています。

ナンヨウスギ

Araucaria

現在のナンヨウスギのような姿をした化石が中生代の地層から、世界中でたくさん見つかるそうです。当園のジュラシックツリー(学名ウォレマイ・パイン)はナンヨウスギの仲間、世界最古の種子植物とされています。こちらも生きている化石と呼ばれています。



シマナンヨウスギ



ナンヨウスギ属の球果
時代: 中生代ジュラ紀
産地: アルゼンチン
所蔵: 兵庫県立人と自然の博物館



ナンヨウスギ属の珪化木
時代: 中生代三畳紀
産地: マダガスカル
所蔵: 兵庫県立人と自然の博物館



ジュラシックツリー

(参考図書) 西田治文(2010)『植物化石—5億年の記憶』
西田治文(1998)『植物のたどってきた道』

夏休み一遊ぼう! 学ぼう!

★イベント
ひとはく号が植物園へやってきた!

7月19日(日)



アンモナイト作りや化石発見ツアーなど

★展示会
恐竜時代の植物と化石展



7月19日(日)~7月31日(金)



野菜を育てよう！袋栽培 編



野菜作りが楽しいシーズンです。培養土や肥料の袋をプランター代わりに使う、袋栽培を紹介します。場所を取らず手軽に作れるので、ベランダや玄関先で色々な野菜を育ててみてはいかがでしょうか。



袋の底の両端をカットして、排水口を作ります。10cm間隔ぐらいで穴も空けておきます。土漏れが気になる方は寒冷紗や目の細かい網を入れて下さい。



袋の開口部を外側に折って、野菜の種類により、深さを変えます。深さの必要な大根や土寄せをするジャガイモなどに袋栽培はぴったりです。

(写真の袋は25ℓ)



土を袋に入れます。市販の肥料入りで酸度調整された培養土を、袋のまま活用するのも良いですが、土作りからされる方は、下記を参考にして下さい。



野菜苗を植えます。トマトなら1株。移植を嫌うものは種から育てます。大根なら、5ヵ所に5粒ずつ種を播き、軽く土をかぶせます。水やり、肥料は育てる植物に応じて、管理して下さい。

- ・保水性と排水性を兼ね備えた土を作りましょう。
- 赤玉(小粒)：腐葉土：鹿沼土(小粒)を4：4：2の割合で混ぜます。必要に応じて、有機石灰・化成肥料(8：8：8)を足します。

日当たりの良い場所で
育てましょう

【時間】10：00～12：00
13：00～16：00
毎日対応しています

植物に関するご質問は
緑の相談所まで

TEL 06-6426-7500

温室図鑑

File No.5

熱帯フルーツ

ジャボチカバ



Myrciaria cauliflora
(フトモモ科)

ジャボチカバはブラジル南部が原産の高さが10mになる常緑小高木です。直径1センチほどの花は幹や太い枝に直接生じる幹生花で、1ヶ所に2～5個つきます。その後、直径2センチ程度の黒紫色の果実がつき、外観も味もブドウの「巨峰」にとても似ていて、年に数回できます。スーパーでもあまり見かけない、実のつき方がとてもユニークな熱帯フルーツを、ぜひご覧ください。(田上)

上坂部西公園 緑の相談所

散歩道を見渡せば…



都会の野草を見ると、往々にして、外来の植物である事が多いようです。幸運のクローバー(シロツメグサ)も、もとは牧草として外国からやってきました。タンポポは西日本では半数以上が外来種で、都市部になると、さらにその率は高くなるそうです。

植物に限らず、世間を騒がせているセアカゴケグモやアライグマも人が介在し、日本に入ってきたものです。日本の野外には2,000種以上の外国起源の生物がいるとされています。(環境省HP) 緑の相談所でも外来種に関する相談が増えてきたように思います。

実は、私たちの主食のお米は、縄文時代に海外から持ち込まれたもので、その他にもトマトやトウモロコシなどのように日本にうまく根付いた植物もあります。しかし、外来種は在来種の生育環境を奪ってしまう可能性があり、微妙なバランスで成立している生態系に影響を及ぼします。一度入ってきたものはなかなか元にもどせません。入れない、捨てない、拡げないを意識して、後世に多様な生態系を残したいものです。



季節の園芸作業

6月

・秋植え球根の掘り上げと貯蔵

葉が黄色く枯れたら掘り上げて陰干しし、土を落として風通しのよい日陰で貯蔵します。品種を正確に区別しておきましょう。

7月

・バラの敷きわら

砂地や火山灰土には牛糞、粘質地ではバークを敷いて、土の乾燥、地温の上昇を防ぎます。

・プリムラマラコイデスの種まき

ピートバンにばら蒔きし、土はかけません。水は底から吸わせ、1日1回霧吹きで水をかけます。



あまがさき 2015 フラワーガーデニングコンテスト

AMAGASAKI FLOWER GARDENING CONTEST

今年もあまがさきフラワーガーデニングコンテストに多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。厳正な審査のうえ、計13花壇の入賞が決定しました。

受賞者は4月29日上坂部西公園で開催された「2015春の花と緑のフェスティバル」にて、稲村和美尼崎市長、岩田強緑化公園協会理事長より表彰状並びに記念品が贈呈されました。

家庭緑化部門

最優秀賞



加登尚子 様

優秀賞



渡 茂子 様

学校緑化部門

最優秀賞



尼崎市立 浜小学校 様

優秀賞



立花愛の園幼稚園 様

コミュニティ緑化部門

最優秀賞



あんず 様

優秀賞



昆陽川花壇 様

優良賞



わかくさ 様

— 審査員より —

花壇は綺麗に管理されていて良かったです。
温かい心で、人とのつながりを広げていく美しい街づくりや、子供達が心ませ、優しい気持ちを育てる「花育」を進めていきましょう。

緑化公園協会特別賞

デビュー賞



玉眞恵美子 様

デビュー賞



西武庫
れんげグループ 様

コンテナ賞



JA兵庫六甲尼崎支店様

ふれあい賞



花まちハッピー 様

フラワーロード賞



ひまわり20 様

チューリップ賞



尼崎市立
南武庫之荘中学校 様

おめでとうございます!



2015年授賞式

来年のご応募もお待ちしています。
ガーデニングを楽しみながら、街を明るく彩りましょう!

イベント・展示会・講習会のご案内

6月

7月

上坂部西公園

緑の相談所

- 7日(日) 菊づくり講習会 13:30~15:30
講師：兵庫県菊花連合会 会長 保田三千男 
- 12日(金) 花と緑のボランティア養成講座 10:00~12:00
講師：協会職員/要申込・費用不要・定員20名
- 14日(日) 阜月盆栽 講習会 13:30~15:30
講師：尼崎阜月協会 石橋雅夫
- 20日(土) 小品盆栽 講習会 13:30~15:30
尼崎小品盆栽山草会
- 21日(日) 洋ラン 講習会 13:30~15:30
「デンドロを植えよう」講師：尼崎洋ラン会
要申込・定員10名・費用¥1000
- 27日(土) 園内ガイド 11:00~12:00
講師：尼崎市都市緑化植物園グリーンヘルパー
- 28日(日) こけ玉作り 講習会 13:30~15:30
尼崎小品盆栽山草会 松本昌信
要申込・定員16名・費用¥800



- 5日(日) 菊づくり講習会 13:30~15:30
講師：兵庫県菊花連合会 会長 保田三千男
- 12日(日) 阜月盆栽 講習会 13:30~15:30
講師：尼崎阜月協会 大一中一馬
- 18日(土) 小品盆栽 講習会 13:30~15:30
講師：尼崎小品盆栽山草会 
- 25日(土) 園内ガイド 11:00~12:00
講師：尼崎市都市緑化植物園グリーンヘルパー

★イベント「ゆめはく号が植物園へやってきた」
10:00~16:00
兵庫県立人と自然の博物館より動く博物館「ひとはく号」がやってきます。化石発見ツアーや、アンモナイト作りなど、恐竜と植物にちなんだイベントを開催します。



- 19日(日)~31日(金) 展示会「恐竜時代の植物と化石展」
- 31日(金) ★親子でセミ羽化観察会 19:00~20:30
要申込・親子で先着40名・費用¥200

西武庫公園

- 13日(土) 植物の増やし方を学ぼう 10:00~12:00
講師：西武庫フェアリーズ
申込不要(先着20名)・無料
種の採り方や播き方、挿し木など植物の様々な増やし方を実習をしながら学びます。
- 27日(土) ポプリをつくろう 10:00~12:00
講師：西武庫フェアリーズ
要申込・定員20名・費用¥1000
乾燥したバラやハーブを使って香りを楽しむポプリを作ります。



- 18日(土)~31日(金) 展示会「地球環境世界児童画コンテスト作品展」
- 24日(金) ★キッズ教室「ブンブンゼミをつくろう」 17:00~18:30
講師：あそびの縁日
要申込・費用¥100 先着20名 ※小学生対象
- 24日(金) ★親子でセミ羽化観察会 19:00~20:30
要申込・親子で先着50名・費用¥200 

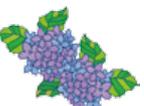
中央公園

- 12日(金)~14日(日) 展示会「第15回初夏の山野草展」
初夏の風情あふれる小品盆栽15席を展示。
- 19日(金)~23日(火) 展示会「游鉢展」 
- 26日(金)~28日(日) 展示会「寒蘭展~新芽会」
新芽を楽しむ新芽会です。最終日は15:00まで。
- 27日(土) 「寒蘭~夏の管理」講習会 13:30~15:30
要申込(定員10名)・費用¥1000(苗・鉢付き)



- 24日(金)~28日(火) 展示会「押し花展」
- 24日(金) ★木端細工 講習会 13:30~15:30
講師：松井鴻/要申込(定員10名)・費用¥500
- 25日(土) ★押し花でうちわ作り 13:30~15:30
講師：岸田千恵/要申込・定員10名・費用¥1000
- 26日(日) ★ステップストーン作り 13:30~15:30
講師：松尾義次/要申込・定員10名
費用¥800 
- 27日(月) ★陶芸に挑戦 13:30~15:30
講師：久友会陶芸部/要申込・定員10名 費用¥1000

元浜緑地

- 13日(土) 「季節の花散策・アジサイ観察会」 10:00~12:00
アジサイの観察会と現地相談会 申込不要 

- 24日(金) ★親子でセミ羽化観察会 19:00~20:30
要申込・親子で先着40名・費用¥200

お申込み・お問い合わせ

※有料講習会のキャンセルは1週間前まで。
それ以降は材料の引き取りをお願いします。
※申込の際に持参品の確認をお願いします。

上坂部西公園 緑の相談所・西武庫公園 TEL 06-6426-4022
中央公園パークセンター・元浜緑地 TEL 06-6411-8714

◆ 尼崎市都市緑化植物園 (上坂部西公園) 緑の相談所

〒661-0011 尼崎市東塚口町2-2-1 ☎ 06-6426-4022 (fax同)
公園開園時間：4~9月 6:00~21:00 10~3月 6:00~18:00 (年中無休)
温室開館時間：10:00~16:00 (火曜、水曜、年末年始は休館)
緑の相談所開館時間：9:00~17:00 (入館は16:30まで) ※年末年始は休館
園芸相談：10:00~12:00 13:00~16:00 ☎ 06-6426-7500

◆ 中央公園パークセンター

〒660-0884 尼崎市神田中通1-4
☎ 06-6411-8714 (fax同)
開館時間：9:00~17:00 (入館は16:30まで)
休館日：水曜、木曜、祝日、年末年始